

新刊書案内

大阪府立八尾高等学校図書館
2021年度 No.3



書名	著者名
風光る (45)	渡辺 多恵子
夜空に泳ぐチョコレートグラミー	町田 そのこ
コンビニ兄弟 —テンダネス門司港こがね村店—	町田 そのこ
言葉の園のお菓子番 見えない花	ほしお さなえ
カケラ	湊 かなえ
学校では教えてくれない 自分を休ませる方法	井上 祐紀
風神雷神 Juppiter, Aeolus (上)	原田 マハ
風神雷神 Juppiter, Aeolus (下)	原田 マハ
飛ぶ教室	エーリヒ・ケストナー
西瓜糖の日々	リチャード・プロティガン
壁	安部 公房
弥勒	篠田 節子
ジェニイ	ポール・ギャリコ
海の翼 エルトゥールル号の奇蹟	秋月 達郎
勇者たちへの伝言 いつの日か来た道	増山 実



なぜかいつもイライラする、学校に行く意味がわからない、コロナで目標がなくなった…。

精神科医が様々な悩みに答え、問題解決の手段としての休み方を提案する。

実践ワークや見守る大人たちへのアドバイスも掲載。

放送作家の工藤正秋は、阪急神戸線の車内アナウンスに耳を奪われる。「次は…いつの日か来た道」。

謎めいた言葉に導かれるように、彼は反射的に電車を降りた。

西宮球場で初めてプロ野球観戦した日を思い出しつつ、街を歩く正秋。彼の意識は、「いつの日か来た」過去へと飛んだ一。



あの子は死んだ。大量のドーナツに囲まれて。

他人の視線と自分の理想。少女の心を追いつめたものとは？

「美容整形」をテーマに、容姿をめぐる固定観念をあぶりだす心理ミステリ。

夏休み中の開館時間

平日 8:30~17:00
(8月10~18日は閉館)



*夏休み中の返却日は
8月23日です
*何冊でも借りられます



温かな共感と 勇気が胸に満ちる感動作！

書店員の職を失い途方に暮れる一葉が出合ったのは、言葉と言葉が深いところでつながり連なる「連句」という不思議な場。

一番にならなくてもいい、自由で豊かな居場所を得た一葉は自分のペースで歩き始め…。

